

冬の味わい ふくいのを描いた文学



越前がにやそば、水ようかんなど、福井の冬を彩るさまざまな味覚を描いた文学作品を紹介します。

期間:1月26日(火)~3月24日(水)

項番	作家	種別	タイトル	発行年	発行者
越前がに					
1	伊藤柏翠	自筆資料 (複製)	色紙 (展示期間 1/24~2/23)	-	-
2	高田宏 編	自筆資料 (複製)	『「あまカラ」抄,1』	1995	富山房
3	多田裕計	自筆資料 (複製)	短冊 (展示期間 2/26~3/24)	-	-
4	田村隆一	書籍	『書斎の死体』	1978	河出書房新社
5	立原正秋	書籍	『立原正秋全集』21巻	1984	角川書店
6	吉村昭	書籍	『精神的季節』	1972	講談社
7	津村節子	書籍	『みだれ籠』	1977	読売新聞社
8	開高健	書籍	『地球はガラスのふちを回る』	2005	新潮社
9	-	書籍	『太陽』no.403	1995	平凡社
10	開高健	自筆資料 (複製)	色紙 (展示期間 1/24~2/23)	-	-
11	大本泉	書籍	『作家のごちそう帖』	2014	平凡社
12	大本泉	書籍	『作家のまんぷく帖』	2018	平凡社
13	薄井ゆうじ	書籍	『北陸幻夢譚』	1995	講談社
14	植松三十里	書籍	『おばさん四十八歳小説家になりました』	2013	東京堂出版
地 酒					
15	吉村昭	書籍	『味を訪ねて』	2010	河出書房新社
16	豊田巧	書籍	『ぼんしゅでGo!』	2017	集英社
17	桑島かおり	書籍	『ことぶき酒店御用聞き物語』2巻	2019	光文社
郷土の味					
18	橘曙覧	書籍	『橘曙覧全歌集』	1999	岩波書店
19	桑原武夫	書籍	『思い出すこと忘れえぬ人』	1971	文藝春秋
20	中野鈴子	書籍	『中野鈴子全詩集』	1980	フェニックス出版
21	則武三雄	書籍	『紙の本』	1964	北荘文庫
22	則武三雄	自筆資料 (複製)	色紙 (展示期間 2/26~3/24)	-	-
23	西ゆうじ	書籍	『小説*あんどーなつ』	2008	小学館
越前そば					
24	則武三雄	書籍	『越前そばものがたり』	1975	北陸通信社
25	司馬遼太郎	書籍	『街道をゆく』18巻	1991	朝日新聞社
26	津村節子	書籍	『女の贅沢』	1994	読売新聞社
27	椎名誠	書籍	『すすれ! 麺の甲子園』	2008	新潮社
28	俵万智	書籍	『旬のスケッチブック』	1993	角川書店
水ようかん					
29	荒川洋治	書籍	『夜のある町で』	1998	みすず書房
30	宮下奈都	書籍	『とりあえずウミガメのスープを仕込もう。』	2018	扶桑社

